

2022年9月30日

各位

株式会社 りそな銀行

### 株式会社 JVC ケンウッドへのシンジケーション方式による サステナビリティ・リンク・ローンの実行について

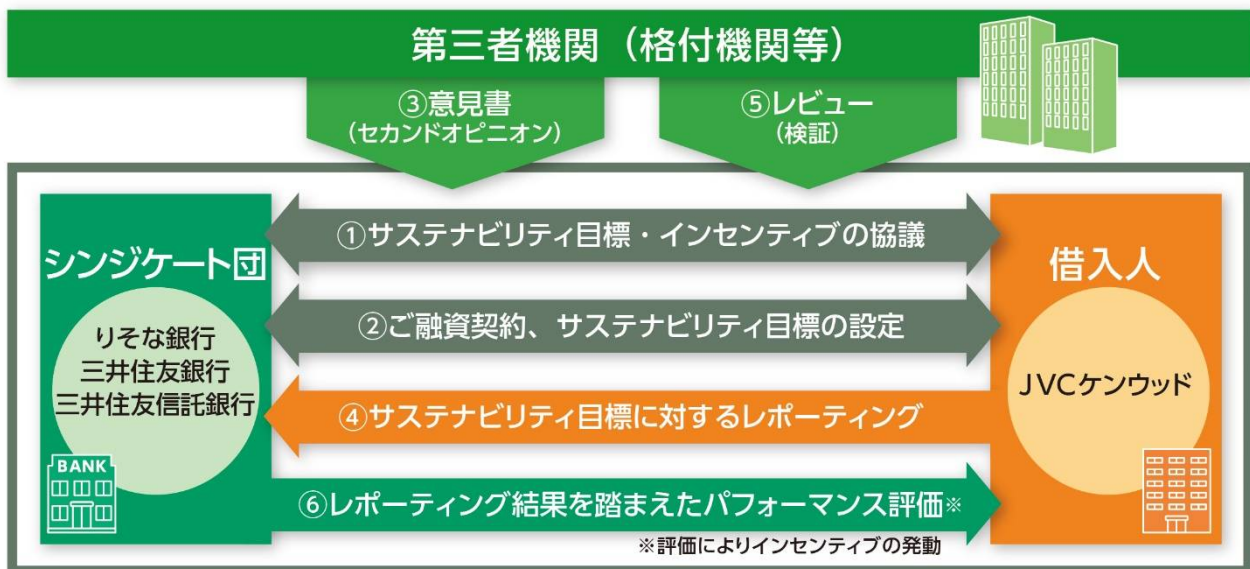
りそなグループのりそな銀行（社長 岩永 省一）は、お客さまとともに持続可能な社会を目指す取り組みの一環として、株式会社 JVC ケンウッド（社長 江口 祥一郎、以下「JVC ケンウッド」）に対して、シンジケーション方式のサステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」）を実行しました。

SLLとは、環境・社会・経済に対するお客さまの「サステナビリティ戦略」と、それに整合した目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット、以下「SPT」）を定め、達成状況に応じて金利等の融資条件が連動する借入手法です。

#### ▶ 様々な金融機関と連携して、お客さまのCO<sub>2</sub>削減を後押しします

JVC ケンウッドは、カーナビゲーションシステム、ドライブレコーダー等の車載機器や業務用通信機器、音響関連機器を製造・販売する企業です。今回 JVC ケンウッドの成長と環境負荷低減を実現するため、生産拠点における設備の省エネ化や再生可能エネルギーの活用などを通じて「2025年までにCO<sub>2</sub>排出量25.2%削減（2019年比）」をSPTに設定しました。また、株式会社日本格付研究所よりSPTの合理性等について第三者意見を取得しております。

#### 【スキーム図】



#### 【シンジケートローンの概要】

実行日	2022年9月30日
借入金額	100億円
借入期間	5年
資金使途	長期事業資金
アレンジャー	りそな銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行
第三者評価機関	株式会社日本格付研究所（JCR）

以上